



平成26年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年6月6日

上場会社名 株式会社カナモト 上場取引所 東 札
 コード番号 9678 URL http://www.kanamoto.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金本 寛中
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経理部長 (氏名) 卯辰 伸人 TEL 011(209)1600
 四半期報告書提出予定日 平成26年6月12日 配当支払開始予定日 平成26年7月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年10月期第2四半期の連結業績（平成25年11月1日～平成26年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年10月期第2四半期	64,212	17.3	10,072	49.2	9,860	46.9	5,651	52.1
25年10月期第2四半期	54,733	36.8	6,751	89.9	6,714	103.6	3,716	109.2

(注) 包括利益 26年10月期第2四半期 6,228百万円 (19.5%) 25年10月期第2四半期 5,212百万円 (159.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年10月期第2四半期	156.82	—
25年10月期第2四半期	113.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年10月期第2四半期	180,252	62,119	33.3
25年10月期	169,250	56,192	32.2

(参考) 自己資本 26年10月期第2四半期 59,991百万円 25年10月期 54,549百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年10月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年10月期	—	15.00	—	—	—
26年10月期（予想）	—	—	—	15.00	30.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2. 平成26年10月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 5円00銭
 平成26年10月期期末配当金（予想）の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成26年10月期の連結業績予想（平成25年11月1日～平成26年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	122,600	10.6	16,010	40.5	15,540	40.3	7,770	33.8	215.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名）一、除外 一社 （社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年10月期2Q	36,092,241株	25年10月期	36,092,241株
② 期末自己株式数	26年10月期2Q	52,679株	25年10月期	50,041株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年10月期2Q	36,040,030株	25年10月期2Q	32,830,847株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

将来に関する記述等についてのご注意

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

[経営環境 (2013 (平成25) 年11月～2014 (平成26) 年4月)]

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府による経済政策や為替水準の安定を背景に、企業収益や雇用情勢の改善も見られるなど、景気は穏やかな回復基調をたどりました。

[第2四半期の連結業績 (2013 (平成25) 年11月～2014 (平成26) 年4月)]

当社グループが関連する建設業界におきましては、経済対策効果による公共投資の増加や民間設備投資の持ち直しに加え、消費税増税前の駆け込み需要などもあり、期初の想定を上回る水準で推移いたしました。しかしながら、一方で技能労働者不足や原材料単価の上昇による入札不調や着工遅延が顕在化するなど、懸念要素を含んだ動きとなりました。

このような状況のもと、当社グループは引き続き被災地の早期復興を実現すべく、労働力や建設機械が不足する東北地区に経営資源を集中させ一層の営業体制の強化を図るとともに、資産運用の最適化による収益率の向上やグループ企業との連携強化、企業体質の強化と財務基盤の改善に努めました。

当第2四半期の連結売上高は642億12百万円 (前年同期比17.3%増) となりました。利益面につきましては、営業利益は100億72百万円 (同49.2%増)、経常利益は98億60百万円 (同46.9%増)、また、四半期純利益は56億51百万円 (同52.1%増) となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<建設関連事業>

当社の主力事業である建設関連事業におきましては、これまでの地域戦略を推進する一方、いち早く積極的な設備投資を行うなど、最大限需要に応える体制の構築を進めてきました。また、グループ企業と連携した営業強化に努めてきたことなどが寄与し、国内全地区で前年実績を上回る結果となりました。

なお、中古建機販売につきましては、資産構成の適正化を高めるための保有資産の計画売却についても適時実施したことから、前年同期比92.1%増となりました。

以上の結果、建設関連事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は604億49百万円 (前年同期比17.6%増)、営業利益は98億25百万円 (同49.8%増) となりました。

<その他の事業>

北海道で展開する鉄鋼製品販売事業については、免震工事関連現場や港湾護岸工事関連向けの販売が好調だったことに加え、消費税増税前の駆け込み需要もあり売上高は前年同期比12.6%増でありました。また、情報通信関連その他事業ではパソコンのレンタル期間の延長やOSの切り替えによる新規需要の取り込みもあり、人材派遣ともに伸長し同19.9%増でありました。

以上の結果、その他の事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は37億63百万円 (前年同期比13.6%増)、営業利益は79百万円 (同26.4%増) となりました。

[特記すべき事業展開と拠点新設・閉鎖の状況]

当第2四半期連結会計期間における拠点の新設は陸前高田営業所 (岩手県陸前高田市) の1ヶ所、閉鎖はありませんでした。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は1,802億52百万円となり、前連結会計年度末から110億1百万円の増加となりました。これは主に営業に供する「レンタル用資産」69億29百万円の増加及び営業拠点の拡充等から「レンタル用資産」を含め「有形固定資産」合計で83億75百万円増加したことによるものであります。

負債合計は1,181億33百万円となり、前連結会計年度末から50億75百万円の増加となりました。これは主に「支払手形及び買掛金」が10億2百万円の増加及び「レンタル用資産」の取得に伴い「未払金」24億26百万円、「長期未払金」65億57百万円が増加した一方、「1年内返済予定の長期借入金」及び「長期借入金」を合わせて53億1百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は621億19百万円となり、前連結会計年度末から59億26百万円の増加となりました。これは主に当第2四半期当期純利益を56億51百万円計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

詳細につきましては、平成26年5月29日付で発表いたしました「平成26年10月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(追加情報)

法人税率等の変更による影響

平成26年3月31日に「所得税法等の一部を改正する法律」（平成26年法律第10号）が公布され、「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）の一部が改正されたことにより、平成26年4月1日以後に開始する連結会計年度より復興特別法人税が廃止されることとなりました。

これに伴い、平成26年11月1日から開始する連結会計年度において解消が見込まれる一時差異等に係る繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、従来の37.7%から35.3%に変更となります。

なお、この変更による影響は軽微であります。

退職給付制度の変更

当社の連結子会社であるユナイト㈱は、平成26年4月1日付で確定給付年金制度から確定拠出年金制度へ移行しました。この移行に伴う会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」（企業会計基準適用指針第1号）を適用しております。

本移行により、当第2四半期連結累計期間の特別損失として43,652千円を計上しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,627,458	33,682,805
受取手形及び売掛金	27,731,488	27,154,943
有価証券	350,000	350,000
商品及び製品	642,805	790,627
未成工事支出金	20,081	29,728
原材料及び貯蔵品	201,740	205,840
建設機材	3,954,840	5,389,930
未取還付法人税等	29,255	22
未収消費税等	8,313	37,516
繰延税金資産	983,057	1,067,909
その他	754,987	902,886
貸倒引当金	△335,792	△320,622
流動資産合計	66,968,236	69,291,589
固定資産		
有形固定資産		
レンタル用資産	131,975,682	143,507,517
減価償却累計額	△75,075,764	△79,677,746
レンタル用資産(純額)	56,899,918	63,829,770
建物及び構築物	22,843,038	23,200,246
減価償却累計額	△15,140,640	△15,458,134
建物及び構築物(純額)	7,702,397	7,742,112
機械装置及び運搬具	5,480,758	5,496,879
減価償却累計額	△4,861,608	△4,870,174
機械装置及び運搬具(純額)	619,149	626,704
土地	29,798,341	31,059,715
その他	1,315,544	1,449,420
減価償却累計額	△1,012,516	△1,009,769
その他(純額)	303,028	439,651
有形固定資産合計	95,322,835	103,697,955
無形固定資産		
のれん	19,894	60,591
その他	250,882	198,807
無形固定資産合計	270,777	259,398
投資その他の資産		
投資有価証券	5,256,183	5,608,416
繰延税金資産	147,708	199,416
その他	1,894,365	1,849,915
貸倒引当金	△541,221	△543,768
投資損失引当金	△67,985	△110,054
投資その他の資産合計	6,689,049	7,003,924
固定資産合計	102,282,662	110,961,278
資産合計	169,250,899	180,252,868

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,293,370	22,296,150
短期借入金	591,774	748,071
1年内返済予定の長期借入金	12,179,620	12,078,010
リース債務	1,085,477	1,071,397
未払法人税等	3,533,247	4,060,800
賞与引当金	823,580	948,839
厚生年金基金脱退損失引当金	200,001	—
未払金	12,728,761	15,155,649
その他	1,983,706	1,774,605
流動負債合計	54,419,541	58,133,524
固定負債		
長期借入金	26,288,975	21,089,578
リース債務	2,662,783	2,570,246
退職給付引当金	7,896	12,272
長期未払金	29,329,772	35,887,644
資産除去債務	210,132	237,816
その他	138,957	202,592
固定負債合計	58,638,518	60,000,149
負債合計	113,058,060	118,133,674
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,652,938	13,652,938
資本剰余金	14,916,981	14,916,981
利益剰余金	24,462,016	29,753,315
自己株式	△48,497	△55,507
株主資本合計	52,983,438	58,267,728
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,567,744	1,729,065
為替換算調整勘定	△1,706	△4,905
その他の包括利益累計額合計	1,566,038	1,724,159
少数株主持分	1,643,362	2,127,305
純資産合計	56,192,839	62,119,193
負債純資産合計	169,250,899	180,252,868

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)
売上高	54,733,916	64,212,256
売上原価	37,016,305	42,706,116
売上総利益	17,717,610	21,506,140
販売費及び一般管理費	10,966,563	11,434,013
営業利益	6,751,046	10,072,126
営業外収益		
受取利息	5,306	4,394
受取配当金	16,517	23,181
受取保険金	50,986	24,253
受取賃貸料	28,933	30,955
受取報奨金	34,673	41,348
負ののれん償却額	27,113	—
為替差益	169,287	67,609
その他	153,443	135,632
営業外収益合計	486,260	327,376
営業外費用		
支払利息	427,297	329,948
手形売却損	22,499	22,133
その他	73,271	187,334
営業外費用合計	523,068	539,416
経常利益	6,714,239	9,860,085
特別利益		
固定資産売却益	33,569	31,381
補助金収入	22,262	274
その他	59	59
特別利益合計	55,891	31,714
特別損失		
固定資産除売却損	24,841	18,022
退職給付制度改定損	—	43,652
その他	65	—
特別損失合計	24,906	61,675
税金等調整前四半期純利益	6,745,223	9,830,124
法人税、住民税及び事業税	2,863,043	3,920,696
法人税等調整額	△179,890	△160,874
法人税等合計	2,683,152	3,759,821
少数株主損益調整前四半期純利益	4,062,070	6,070,302
少数株主利益	345,555	418,581
四半期純利益	3,716,514	5,651,721

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,062,070	6,070,302
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,010,670	161,208
為替換算調整勘定	139,866	△3,199
その他の包括利益合計	1,150,537	158,008
四半期包括利益	5,212,607	6,228,311
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,841,835	5,809,842
少数株主に係る四半期包括利益	370,772	418,469

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,745,223	9,830,124
減価償却費	7,254,328	8,633,835
のれん償却額	12,798	18,816
固定資産除売却損益(△は益)	△8,727	△13,358
少額レンタル用資産割賦購入額	5,975	480
建設機材売却に伴う原価振替額	5,173	4,028
レンタル用資産売却に伴う原価振替額	618,451	475,544
建設機材の取得による支出	△486,236	△315,609
レンタル用資産取得による支出	△1,563,082	△980,740
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△32,670	△3,059
投資損失引当金の増減額(△は減少)	—	42,069
賞与引当金の増減額(△は減少)	144,358	125,298
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,384	4,376
厚生年金基金脱退損失引当金の増減額(△は減少)	—	△200,001
受取利息及び受取配当金	△21,823	△27,576
レンタル用資産割賦購入支払利息	136,027	170,857
支払利息	427,297	329,948
為替差損益(△は益)	△100,925	△73,654
退職給付制度改定損	—	43,652
売上債権の増減額(△は増加)	△84,619	602,845
たな卸資産の増減額(△は増加)	△30,829	△160,284
仕入債務の増減額(△は減少)	832,124	948,476
未払金の増減額(△は減少)	163,341	1,386,394
その他	△1,408	△330,425
小計	14,018,160	20,512,038
利息及び配当金の受取額	21,824	27,449
利息の支払額	△581,298	△508,809
法人税等の支払額	△2,259,707	△3,362,578
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,198,980	16,668,100
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△340,000
有形固定資産の取得による支出	△239,744	△2,075,958
有形固定資産の売却による収入	97,065	32,181
無形固定資産の取得による支出	△17,757	△20,503
投資有価証券の取得による支出	△314,646	△103,517
投資有価証券の売却による収入	—	600
貸付けによる支出	—	△5,981
貸付金の回収による収入	307,193	78,173
その他	8,605	△21,178
投資活動によるキャッシュ・フロー	△159,282	△2,456,184

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年11月1日 至 平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年11月1日 至 平成26年4月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△219,286	151,256
長期借入れによる収入	8,800,000	2,400,000
長期借入金の返済による支出	△6,764,235	△7,752,259
割賦債務の返済による支出	△5,231,286	△7,301,199
リース債務の返済による支出	△1,043,128	△654,645
自己株式の取得による支出	△9,053	△7,009
子会社の自己株式の取得による支出	—	△30
配当金の支払額	△328,471	△350,463
少数株主からの払込みによる収入	—	8,215
少数株主への配当金の支払額	△1,006	△3,006
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,796,468	△13,509,141
現金及び現金同等物に係る換算差額	88,970	12,573
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,332,199	715,347
現金及び現金同等物の期首残高	19,717,264	32,957,458
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△4,045	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	26,045,419	33,672,805

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年11月1日至平成25年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他(注)	合計
	建設関連		
売上高			
外部顧客への売上高	51,420,210	3,313,705	54,733,916
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	51,420,210	3,313,705	54,733,916
セグメント利益	6,557,148	63,077	6,620,225

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連事業、情報通信関連事業及びその他事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	6,557,148
「その他」の区分の利益	63,077
その他の調整額	130,821
四半期連結損益計算書の営業利益	6,751,046

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年11月1日至平成26年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他(注)	合計
	建設関連		
売上高			
外部顧客への売上高	60,449,335	3,762,921	64,212,256
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,000	1,000
計	60,449,335	3,763,921	64,213,256
セグメント利益	9,825,693	79,720	9,905,414

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連事業、情報通信関連事業及びその他事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	9,825,693
「その他」の区分の利益	79,720
その他の調整額	166,712
四半期連結損益計算書の営業利益	10,072,126